

いたちかわらばん

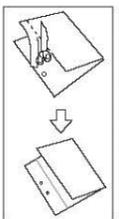
通刊 71 号 鮎川・狹川 / 川原番・瓦版 '15 秋号



【版画 宗森英夫】 いたち川の流れ出す渓谷の森 (源氏ヶ丘の奥) (いたちかわらばん通刊 9 号の複製版)

切り取り線

この部分を切り取ってファイルにすると便利です



いたち川の源流探検

「ハマの仙人」を偲ぶ

大船から金沢八景行き環状4号線「神奈中バス停上郷」で降ります。横断歩道の先、金沢八景方向の「ENEOS」を過ぎて右側の坂を下り、いたち川沿いの小道をたどると「源氏が丘別荘地」です。
小さい橋があり「源示橋(源氏ではなく源示)、みなもと一の橋、二の橋、三の橋」と続のですが、名前の杭は草に埋もれています。毛筆で橋の名を書いた人は、「ハマの仙人」と呼ばれていた今は亡き守田守さんです。昭和三十一年の分譲当初から50年ほど住んでいました。電気は使えるものの井戸水と薪の生活です。

この自然環境を選んで住むことになった理由の一つは、少年のころ広島で原爆を目撃した体験からと言っていたそうです。畑作業と好きな油絵を描くという日々、晩年は一人住まいとなり、家の補修やら崖崩れを防ぐ石垣積みにも多くの時間が取られ大変だったようです。
現在、朽ちた「研修庵守田」の建物が残っています。深山幽谷の風情のあるこの場所に立つと、森を愛した「ハマの仙人」のことが思われます。

さらに奥へ行くと、荒地地となった水田跡や、江戸時代に穿(う)がたれたという灌漑用水の狭い隧道(すいどう)があります。

いたち川のこの源流域は数年前に比べると倒木など障害物も多く危険なため一般の散策は無理な状況です。心地良く人間が住めてこそ「まほろば」なのだと考えさせられます。(つめおき)



【写真 通刊 9 号執筆時ハマの仙人取材後撮影】

環境学習篇

たんけん！発見！いたちがわのヒミツとみりよく調査隊！

本郷小学校3年3組では、自分たちの生活に密着した存在の「いたちがわ」を題材に総合的な学習を行っています。

『川や川の周りはどうしてこんなにきれいなのだろう。』という疑問から、川沿いのたんけんがスタート。たくさんの発見や出会いがありました。カモの親子、それを見守る地域の方々、たくさんのベンチ、川沿いに下りる階段、下が透けて見える橋、カメの産卵、水車、ヒミツのターザンロープ、コイにエサやりをする人、ヤマモモやバナナの木、いたちの物語・・・魅力がいっぱい見つかりました。

また、いたちがわに様々な形で関わるの方々からお話を伺うことができました。川沿いの掃除をしてくださる愛護会のO様。20年前に川の改良工事・自然再生に取り組まれたW様。数年来、毎日川に出向いてカワセミの写真を撮り続けているG様…。いたちがわに熱い思いをもって活動されている「まちの先生」たちの話を聞き、これまで当たり前だったいたちがわの存在がどれだけの人に守られ、支えられ、愛されてきた「宝」だったのわかりました。そして、自然を守ること、人との共生を考えることの大切さに気付き、自分にもできることやしななければならないことがあるという思いをもつことができました。

3年3組では今後も引き続きいたちがわに出向いて調査活動をしていく予定です。そして子どもたちの思いは、自分たちが学び感じたことを他の人たちにも知ってもらいたいという方向に向かっています。

子どもたちには、この学習を通していたちがわの素晴らしさを知り、大切に思い、そして未来のいたちがわをよりよいものにしていこうという気持ちをもってもらいたいと思っています。なぜならいたちがわは子どもたちにとっての「ふるさとの川」なのですから。

横浜市立本郷小学校 教諭 松口英美子

☆募集☆ ^{みぎしせん}いたち川右支川沿い探査ウォーキング

いたち川にはいくつかの支川があります。今回は区役所で合流する右支川沿いを探査する企画をしてみました。是非一緒に、いたち川の魅力を発見しましょう。

散策コース 栄区役所→大いたち橋・小いたち橋→本郷石橋→長慶橋→鎌倉街道(金沢街道)石標→本郷ふじやま公園(竹林を散策～長屋門～施設・雛人形の見学)→現地解散(所要時間2時間)

日時:平成28年3月9日(水) 午前10:00(集合)～正午(解散予定)

※雨天中止、中止の場合は、前日ご連絡します。

集合場所:栄区役所玄関前 ※区役所駐車場は有料 参加費:100円(保険料等)

持ち物:飲み物、雨具 参加人数:20名(先着順)

参加要領:参加希望者は、葉書、メール、FAXで住所・氏名・性別・年齢・電話番号を明記の上、平成28年2月15日(月)までに下記に応募してください。(当日消印有効)

応募先:〒247-0005 栄区桂町303-19 (電話)894-8161 (FAX)894-9127

sa-kikaku@city.yokohama.jp 栄区役所区政推進課企画調整係担当

※内容については、和久井(いたち川OTASUKE隊、080-3498-0552)までご連絡ください。

発行年月
2015年11月

通刊71号

発行:狹川OTASUKE隊 (いたちがわおたすけたい)

OTASUKE隊事務局:栄区役所区政推進課企画調整係 〒247-0005 横浜市栄区桂町303-19
TEL 045-894-8161 FAX 045-894-9127

栄土木事務所下水道・公園係 〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷1-6-1
TEL 045-895-1411 FAX 045-895-1421

(お便り・お問い合わせはこちらまで)

平成8年に初版「いたち川情報マップ」を発行！



「いたち川 OTASUKE 隊」が結成して 21 年が過ぎました。その当時最初に手掛けたのが、「いたち川情報マップ」の発行でした。発行のために、多くの区民とのヒヤリングや交流を行い、情報や写真の提供を受けながら、歴史や地域の変遷などの情報収集や、いたち川を上流から下流まで 1 年をかけて踏査しました。平成 9 年には、「いたちが〇ッ！ミュージアム」を開催して多くの区民にいたち川の現状を理解していただきました。

初版「いたち川情報マップ」の内容を紹介します。

表紙には、提供された写真からいたち川で最大級の鳥「アオサギ」が鯉を捕獲した図案をデザインし、裏には“この地図が出来るまで”として、次の示すように第 1 幕から第 4 幕に分けて活動の目的や手段を細かく記載してあります。

- 第 1 幕：「いたち川は栄区の川だ」…いたち川を身近に感じてもらい「区民の川」として理解を深めるための情報源としました。
- 第 2 幕：「いたち川 OTASUKE 隊」結成…生き物に興味のある人、歴史を掘り起こしたい人、水源をきわめようという人、ゴミや排水を問題にしようという人など、公募に応じた 10 数名が、さまざまな角度から川を見つめなおしました。
- 第 3 幕：「情報集め」…古くから住んでいる人の話を聞いたり、学校に呼びかけて子ども達の声を集めたり、ひとりで水辺の写真をとりつづけている人に協力してもらったりなどして集めた情報を、“ガリバーマップ”と呼ぶ大きな地図に書き込みました。
- 第 4 幕：「川からの発信」…《川の今》を見つめ直した上で、これからに向けてメッセージを投げかけよう。生き物や（川の神様）の声を借りて隊員の思いを伝えよう。と、いたち川への沢山の思いを詰め込んでこの情報マップが作られました。

(水・人・子)

当時を知る方に聞いてみました！

「いたちが〇ッ！ミュージアム」では、区役所新館 1 階の床全体にシートを敷いて模造紙を貼り合わせて「いたち川の流れ」という大きな地図（ガリバーマップ）を作りました。その上を参加者が歩いて「流れ」の岸に見られる風物や草花、魚など、こうなったらいいなと思う夢や欲しいもの、やってみたいことなどを自由に書き込んでいきました。入口には大きな水槽が置かれていたち川の魚が泳いでいました。大人も子供も大勢訪れてマップに書き込んだり、アンケートに記入したりしていました。その集積もその後発行の広報物などに盛り込まれています。

(うぐいす)

※ 初版「いたち川情報マップ」は栄区役所区政推進課企画調整係にて閲覧可能です。



70年前の海軍燃料廠の痕跡を訪ねよう！の思い出

今年は戦後 70 年の節目に当たり、先の戦争について沢山語られている。

帝国海軍に「秋水」という名のロケット戦闘機があってそのロケット燃料が何と我が町、栄区で作られていたという。第 1 海軍燃料廠がその製造所であった。

旧跡を訪ねて往時を偲ぼうではないか？ということで、好天の 10 月 20 日（火）、友人グループ、ご夫婦など 23 名と OTASUKE 隊側 8 名の 30 余名で栄区役所を出発した。“ここが（しんぼし）か！”“いいえ、これは（にいぼし）と読みます！”こんな会話が聞こえてくる。

最高の遺構である海軍病院（現在の栄共済病院）周辺の門・塀の跡や当時植えたソテツの木を眺めながら川の下流に向かって進み、城山橋、警察学校前、海里橋を経て新橋に来た。

ここから川辺を離れて旧鎌倉街道の中道に沿って東上した。

大船駅からの国鉄の引き込み線跡に位置する警察学校、敗戦処理で多量の銃砲弾薬類を川底に埋めてコンクリートで蓋をした話、まだ残っている木造平屋の官舎…などを当時の燃料廠の略図を手にしながら見たり・聞いたり。果ては、当時実験場だった建物を一部そのまま使用している腕時計用サファイアメーカーの信光社で工場見学させて貰ったり。

戦争に関わる物語ばかりでなく、七石山横穴古墳群や鎌倉時代の街道のお勉強も、花木や鳥のお勉強もしながら予定終了時刻より 1 時間遅い 13 時に終了した。

<話題になった樹木・草花・鳥>

ソテツ、イチョウ、チロリアンランプ（ウキツリボク）、トウカエデ、ナンキンハゼ、ヒレンジャク（鳥）

(ピンテール)



左上) 栄共済病院前
当時の購買部の門や塀跡（歩道脇）、ソテツ（玄関前）の観察

右上) 本郷中学校前（いたち川沿い）
川底がブロックで敷き詰められている理由や現状の説明

左下) 七石山横穴古墳群
古墳時代に造られた横穴古墳の観察や栄区内で他に現存する遺跡の説明